資料第2号

環境基本計画改定に向けたワークショップ結果概要

「文京区環境基本計画」の改定にあたり、区民及び区内大学生・大学院生と、身の回りの環境課題・取組や「自分たちが取り組むこと」について話し合い、一人ひとりの気づきを織り込んだ新たな将来像（環境共生都市ビジョン）を改定計画に反映させることを目的として、7月22日（水）・28日（火）の2日間でワークショップを開催しました。

＜開催概要＞

日程等	（1）区民向けワークショップ 対象：環境ライフサポーター、区民公募委員* （21 名） 日程：7 月 22 日（水）14:00～16:30 会場：区民センター2A 会議室	（2）学生向けワークショップ 対象：区内大学生・大学院生（12 名） 日程：7 月 28 日（火）16:30～19:00 会場：障害者会館（区民会議室）A＋B
テーマ	1. 身近な環境課題から地球全体を意識する 2. 2050 年の文京区の環境を想像する 3. 10 年後の文京区を考える	

＊ 文京区環境基本計画改定協議会、文京区地球温暖化対策地域推進協議会及び文京区生物多様性地域戦略協議会の区民公募委員

＜意見交換会で挙げられた主な意見＞

① 身の回りで実感している環境課題

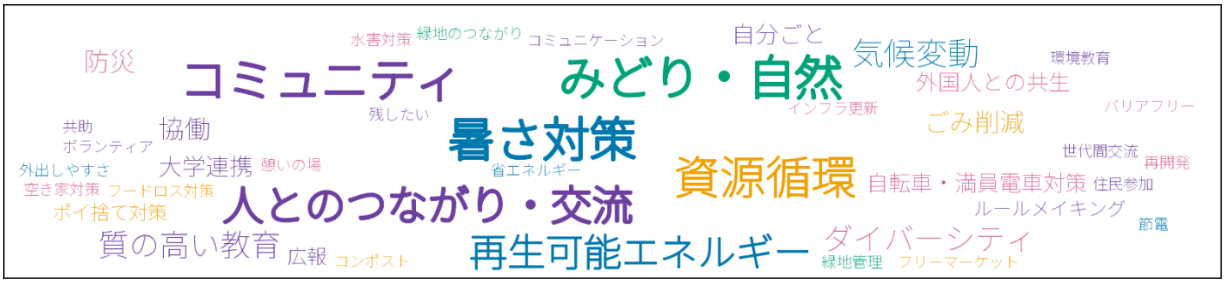
暑さ・気候変動、ごみ・リサイクル、みどりや生き物の減少、再エネ施設の少なさ、子どもの遊び場不足

② 2050年の文京区の環境のあるべき姿

みどり・自然の充実（土に触れられる、配慮された再開発）、ゼロカーボンシティ、循環経済、人が入れ替わっても機能する多世代・町会での交流・つながり、防災、子どもの健やかな暮らし

③ 10年後の文京区を考えるうえで重要と考えられるキーワード

▼ワークで出た意見のキーワードを、ワードクラウドとして可視化しました。
多く挙がったキーワードほど、大きな文字で示しています。



青：カーボンニュートラル、緑：自然共生、黄：資源循環、桃：快適・安全、紫：協働・連携